患者・ご家族のみなさまへ

逆紹介推進のお願い

医師の長時間労働による肉体的・精神的健康被害が問題となり、医師の「働き方改革」は国の重要な方針となっています。

通常、医師は外来診察の後、入院患者さんの診察や治療を行います。 従いまして、外来診察時間が長引きますと、入院患者さんの対応が遅く なり、医師の長時間労働につながってゆきます。

かかりつけ医と連携しています

当院は従来から"地域全体が一つの病院です"との理念のもとに、'かぜをひいたかな' '少しめまいがするなあ' というような急を要しない症状の場合は、まず'かかりつけ医'の診察を受けていただく事を強くお勧めしています。また、当院での急性期の治療を終了された患者さんには、主治医より'かかりつけ医'に紹介させていただいております。

かかりつけ医を紹介(逆紹介)させていただきます。 ご理解・ご協力をお願いします。

厚生労働省からの指導もあり、今後は、さらに上記の方針を徹底することとなりました。例えば、状態が安定し、90 日処方などの長期処方が可能な患者さんなどには、'かかりつけ医'受診をご検討願うことになります。お住いの近くに'かかりつけ'の医療機関をお持ちでない患者さんには、当院の患者支援センターで、当院に登録された'連携医'から最適な'かかりつけ医'を紹介させていただくことも可能ですので、主治医にご相談ください。

当院が、今後も急性期病院として地域に貢献し続けられるよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和元年 9 月 市立岸和田市民病院 病院長